

百里初午まつり

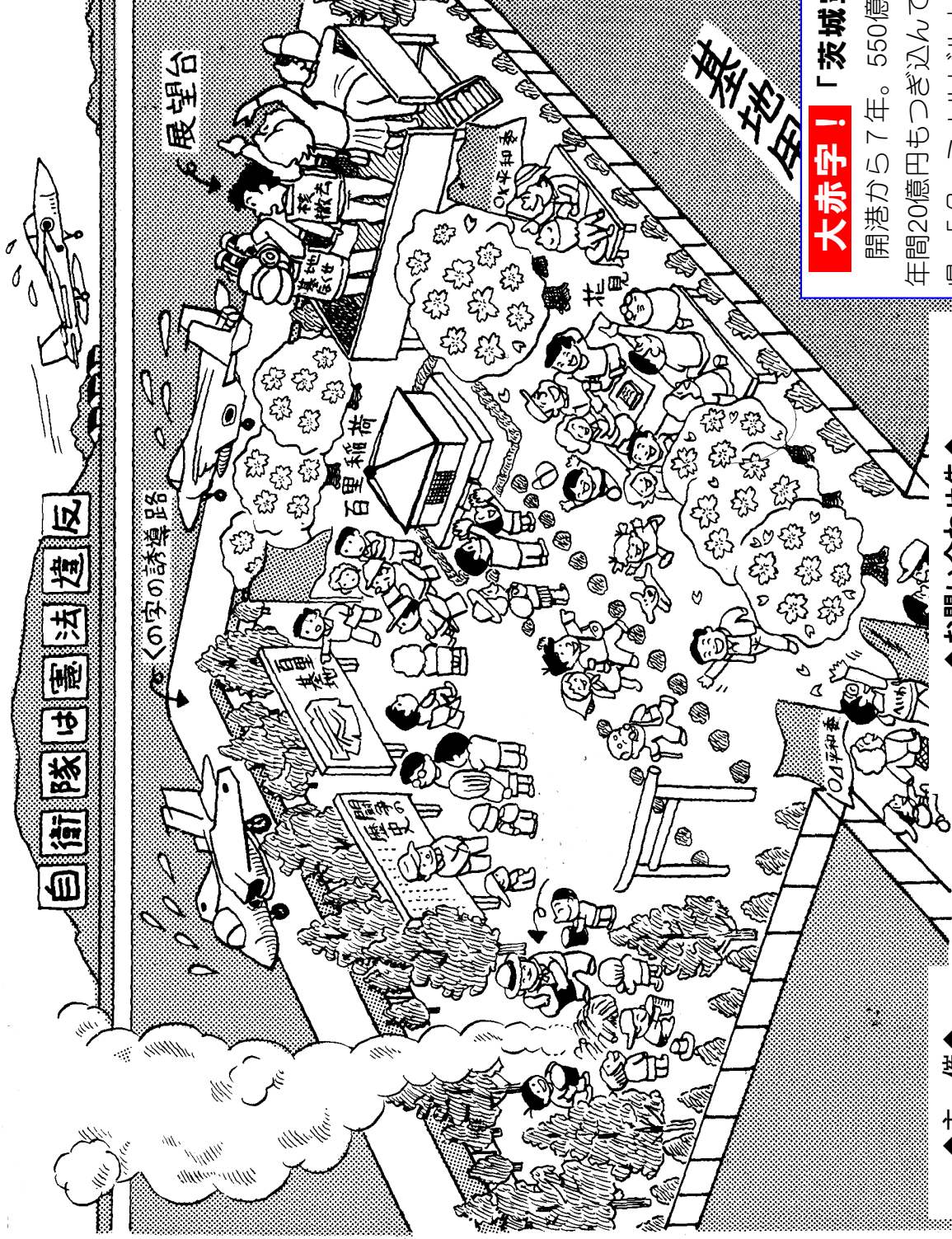
2017

50年ほど変わらずに続く百里初午まつりの季節がまためぐってきました。平和を愛し、平和憲法を守り百里基地撤去を目指す人々が、基地の真ん中に鎮座する百里平和稲荷の御神酒を酌み交わしながら、賑やかに語り合ってお祭りです。

2月11日(土)

平和公園

正午より
*11時から
模擬店 歌声



◆主催◆
百里基地反対同盟

◆お問い合わせ先◆
茨城県平和委員会 TEL 029-251-2806



大赤字! 「茨城空港」は目の前
開港から7年。550億円かけて建設し、
年間20億円もつぎ込んで維持している茨城
県。「ターミナルビル」は、平和公園の目
の前です。

わからない事を出し合い、知っている事を話し合う

百里を語る会

5回実施

2016年7月にスタートした「百里を語る会」ですが、毎月1回開催し、11月までに5回行うことができました。12月にも忘年会を兼ねてフリートークの形式で実施しました。

第1回	7月13日	百里基地反対闘争の意義
第2回	8月23日	百里基地反対闘争の歴史
第3回	9月15日	「自衛隊は憲法違反」を考
第4回	10月13日	山西町長の誕生と敗北 激動の4年間
第5回	11月16日	「百里裁判闘争とその意義」



第6回 2月16日(木)

10時 ~ 正午

講師：伊達 郷右衛門さん
テーマ：「百里基地完成後の平和運動」
連絡先：百里平和委員会 梅沢 優

百里公民館

基地の状況

中国敵視で戦闘機が交代

新型のF15を九州に、旧型のファントムを百里へ



2016年6月から8月にかけて、百里基地のF15戦闘機部隊と新田原（宮崎県）のF4ファントム部隊が交代しました。中国に近い九州の戦闘機を現在最も新しく攻撃力のあるF15に替えるための交代です。百里では数年前に那覇基地との間で同じような部隊の交代があり、すでにF4ファントムの部隊がいままでの、ファントムの部隊が2つになり、騒音がより一層ひどくなり、危険も増大します。F4ファントムは5年後にすべて退役となり、購入が開始された最新鋭のF35戦闘機部隊にとってかわりますが、百里には三沢基地のF2戦闘機の部隊が配備される計画です。

平和公園整備完了!

公園もすっきり、小屋もきれいに!



10月から6回実施

誘導路を「くの字」に曲げている百里平和公園。手弁当の有志によって10月から6回もの作業が行われました。草刈りだけでも1回では済まず大変な作業でしたが、小屋の修繕や樹木の剪定も行い、見違える！ように片付きました。材料費などは茨城県平和委員会の「平和基金」が負担します。



猛暑にもめげず!?

九条の丘 草刈り



蔓に覆われた「九条の丘」が猛暑の夏に2回の作業で綺麗に。

戦闘機と旅客機が交錯する

茨城空港

中国に支えられて



一時は中国との間に4便（上海、深圳、杭州、成都）が運航されていましたが、成都と杭州は2016年5月から運休となりました。台湾便と中国南方航空の深圳便は2016年秋から運休となり、残る国際線は、春秋航空の上海便とだけです。また、国内線はスカイマークの福岡、札幌、那覇、神戸の計6便だけです。

それにも拘わらず、国道6号「石岡バイパス」をいつの間にか「百里飛行場連絡道路」に変更し、アクス道路造りを進めています。